

# 伊藤 悠貴

Yuki Ito(Cello)

伊藤悠貴オフィシャル・ホームページ <https://www.yukiitocello.com/>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載させていただきますよう、お願い申し上げます。)

15歳で渡英。2010年ブラームス国際コンクール優勝、11年英国最高峰として知られるウィンザー祝祭国際弦楽コンクールで日本人初優勝。19年齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。

ソリストとしてフィルハーモニア管弦楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団などの国内外主要オーケストラ、小澤征爾、V.アッシュケナージ、小林研一郎などの指揮者や演奏家と共演を重ね、ウィグモア・ホール、ロイヤル・フェスティバル・ホールでのリサイタル、英国王室御前演奏、主要音楽祭やテレビ出演など、第一線で活動を展開。幅広いレパートリーの中でもとりわけラフマニノフ作品、およびイギリス音楽の多分野に渡る研究・演奏・普及をライフワークとしている。

近年は指揮者としても活動の場を広げ、ナイツブリッジ管弦楽団(英)芸術監督、カポソカ交響楽団(アンゴラ)日本ツアー音楽監督を歴任。20年からは新しいプロ・オーケストラ、神奈川県央管弦楽団の音楽監督兼常任指揮者に就任予定。

ピアノ芸術研究会名誉会員、県央音楽家協会名誉会員。OTTAVA ラジオ「伊藤悠貴 The Romantic」パーソナリティ。

倉田澄子、A.ボヤールスキイ、D.ゲリンガス各氏に師事。英国王立音楽大学首席卒業。

使用楽器は日本ヴァイオリンより貸与の1734年製ゴフリラー。

(2019年11月 514文字)

“センセーショナル…国際舞台の頂点における地位を確立するだろう” (英ストラッド誌)

“ハリウッド流のカリスマ、投資対象としてのスター性を備えたアーティスト” (英BBC)

“著しく成熟し味わいのある演奏” (アメリカン・レコード・ガイド)

“新時代の天才チェリスト” (日本テレビ/英ニュースダイジェスト)

“ラフマニノフの新たな伝道者” (日本経済新聞)

“傑出した才能” (毎日新聞)

“世界クラスの大器” (レコード芸術誌)

“輝かしい未来を予感させ、チェロと一体化した歌心は聴き手の心に深く浸透する” (伊熊よし子)

\*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

# 伊藤 悠貴

Yuki Ito(Cello)

伊藤悠貴オフィシャル・ホームページ <https://www.yukiitocello.com/>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載させていただきますよう、お願い申し上げます。)

15歳で渡英。2010年ブラームス国際コンクール優勝、11年英国最高峰として知られるウィンザー祝祭国際弦楽コンクールで日本人初優勝。19年齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。ソリストとしてフィルハーモニア管弦楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団などの国内外主要オーケストラ、小澤征爾、V. アッシュケナージ、小林研一郎などの指揮者や演奏家と共演を重ね、ウィグモア・ホール、ロイヤル・フェスティバル・ホールでのリサイタル、英国王室御前演奏、主要音楽祭やテレビ出演など、第一線で活動を展開。幅広いレパートリーの中でもとりわけラフマニノフ作品、およびイギリス音楽の多分野に渡る研究・演奏・普及をライフワークとしている。近年は指揮者としても活動の場を広げ、20年から新しいプロ・オーケストラ、神奈川県央管弦楽団の音楽監督兼常任指揮者に就任予定。使用楽器は日本ヴァイオリンより貸与の1734年製ゴフリラー。

(2019年11月現在 383文字)

# 伊藤 悠貴

Yuki Ito(Cello)

伊藤悠貴オフィシャル・ホームページ <https://www.yukiitocello.com/>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載させていただきますよう、お願い申し上げます。)

15歳で渡英。2010年ブラームス国際コンクール優勝、11年英国最高峰として知られるウィンザー祝祭国際弦楽コンクールで日本人初優勝。19年齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。ソリストとしてフィルハーモニア管弦楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団などの国内外主要オーケストラ、小澤征爾、V. アッシュケナージ、小林研一郎などの指揮者や演奏家と共演を重ね、ウィグモア・ホールでのリサイタル、主要音楽祭やテレビ出演など、第一線で活動を展開。幅広いレパートリーの中でもとりわけラフマニノフ作品、およびイギリス音楽の多分野に渡る研究・演奏・普及をライフワークとし、近年は指揮者としても活動の場を広げている。

(2019年11月現在 287文字)

\*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

## Yuki Ito (Cello)

<https://www.yukiitocello.com/>

Yuki Ito has been enjoying an international career since winning 1st prize at both the International Brahms Competition in Austria in 2010 and the UK's most prestigious Windsor Festival International String Competition in 2011. In 2019 he was honoured with the Hideo Saito Memorial Award, one the highest awards for cellist or conductor in Japan.

As soloist he has appeared with, orchestras like the Philharmonia Orchestra, Kärntner Sinfonieorchester, Yomiuri Nippon Symphony, Tokyo Metropolitan Symphony, Tokyo Symphony and Osaka Philharmonic Orchestras, and conductors and artists like Seiji Ozawa, Vladimir Ashkenazy and Ken-Ichiro Kobayashi.

His recitals have taken place at such venues as London's Wigmore Hall, Royal Festival Hall, as well as a private recital personally invited by HRH The Prince Edward, Marigny Theatre in Paris, Marcello Theatre in Rome, Mirabell Palace in Salzburg, and Merkin Concert Hall in NYC. In 2016 he gave NHK Japan's worldwide TV broadcast recital to commemorate the 120th birth of legendary author Kenji Miyazawa, whose centennial anniversary soloist was Yo-Yo Ma.

Specialising in the late-romantic genre, especially Sergei Rachmaninoff, he gave an All Rachmaninoff Recital at Wigmore Hall in 2018 as the first ever cellist in history, and his début album "Rachmaninoff Complete Cello Works" received critical acclaim internationally, chosen as Recommended Disc by The Strad UK describing "Ito triumphs in Rachmaninoff...sensational recital". He also pours his energy in introducing English Cello Music in Japan, starting with raising attention for the big 5 Cello Sonatas by Delius, Bridge, Ireland, Bowen and Britten.

As conductor, he has served as Artistic Director of UK's Knightsbridge Philharmonic and Angola's Kaposoka Symphony Orchestras, and will begin his role as Music Director of Japan's new professional orchestra, Kanagawa Central Orchestra from 2020.

He studied with Alexander Boyarsky and David Geringas, and graduated from the Royal College of Music in London.

He plays a Goffriller Cello made in 1734, generously loaned by Nippon Violin.

Yuki Ito is represented by Japan Arts Corp.

2019/20 Season Only.

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

**JAPAN ARTS CORPORATION**

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092